



東日本大震災復興継続支援

震災発生から3年半が経ちました。時間の経過とともに変化するニーズに応え、よりきめ細かい支援を行っています。



広島土砂災害被災者支援

8月20日、大規模な土石流により約80名の死傷者、約250棟の全半壊が生じました。泥だらけになった被災地域の復興のため、飲食料、土嚢袋、仮設トイレ、高圧洗浄機などの物資の提供だけでなく、それらを通して被災された方々との心の交流に力を尽くしています。

フィリピン台風被災者支援

昨年11月、台風ハイエンにより甚大な被害が発生しました。救世軍の国際緊急支援チームや医療チームは災害直後から物資の提供や、負傷者の手当てにあたっています。現地の救世軍は被災者自身が復興活動に関与できるよう配慮しています。長期的な復興支援のため、他の機関と共同して、家屋の修理や野菜の栽培のプロジェクトを行っています。



お寄せくださった寄付金は、心のかもった品として、国境を問わず困難の内にある人々に届けられています。

救世軍本営

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-17

Tel: 03-3237-0881 Fax: 03-3237-3588

<http://www.salvationarmy.or.jp>



明治に始まった救世軍の社会鍋募金も105年。
今年も全国の街角に社会鍋が立ちます。

社会鍋

2014



ご協力ありがとうございます
The Salvation Army
Christmas Kettle





飢えている人に心を配り 苦しめられている人の願いを満たすなら あなたの光は、闇の中に輝き出で あなたを包む闇は、真昼ようになる。(聖書)



与えなさい。そうすれば、あなたがたにも与えられる。押し入れ、揺すり入れ、あふれるほどに量りをよくして、ふところに入れてもらえる。あなたがたは自分の量る秤で量り返されるからである。(聖書)



神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。(聖書)



2013年度社会鍋実績報告

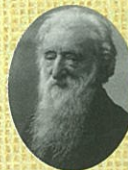
募金総額 (東京地区) **¥ 16,672,308-**

次期活動準備金より **¥ 857,759-**

合計 ¥ 17,530,067-

- 児童・母子支援 2,406,073
- 高齢者支援 1,184,926
- 病人・障がい者支援 482,971
- 保護家庭支援 661,401
- 受刑者・更生保護支援 975,637
- 街頭生活者支援 4,648,685
- 酒害者更生支援・人事相談 143,146
- 女性保護・更生支援 272,863
- 緊急災害・海外支援 5,426,434
- 募金費用 1,327,931

支出合計 ¥ 17,530,067-



「今日そうであるように、女性が泣いている限り、わたしは戦う。…幼い子供が飢えている限り、わたしは戦う。…男たちが刑務所に入入りする限り、わたしは戦う。酔っ払いが残っている限り、街頭に哀れな女性がいる限り、神の光を受けていない一人の魂でもある限り、わたしは戦う。終わりまで戦う。」 救世軍 創立者ウィリアム・ブース

救世軍はイエス・キリストを唯一の救い主と信じる、プロテスタントのキリスト教会です。創立者はイギリスのメソジスト教会の牧師だったウィリアム・ブース。1865年、ロンドンの貧しい人々、社会から顧みられない人々を物心両面から救うために、その働きを始めました。現在は、世界126の国と地域で、助けを必要としている人々のニーズに応えながら、神の愛を伝えています。